

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【公表番号】特表2002-515582(P2002-515582A)

【公表日】平成14年5月28日(2002.5.28)

【出願番号】特願2000-549888(P2000-549888)

【国際特許分類】

F 25 B 43/04 (2006.01)

【F I】

F 25 B 43/04 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月30日(2005.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 非蒸発ゲッター材を冷却回路内に導入する工程と、排気操作によって排気する工程とを含む冷却回路の製造方法であって、排気の際または直後の後工程中に、少なくとも200の温度に加熱することを特徴とする冷却回路の製造方法。

【請求項2】 前記非蒸発ゲッター材を、伝導率が低い領域であって、存在する大気ガスの残留圧力が1000～5000Paの範囲である前記冷却回路の瓶首状部分の上流に、直列、並列、または枝分かれのように配置することを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】 前記非蒸発ゲッターを前記回路に導入した後に、冷却する流体混合物を、最終密閉する前に導入する請求項1または2記載の方法。

【請求項4】 前記非蒸発ゲッター材がジルコニウム基合金を含むことを特徴とする請求項1～3のいずれか1項に記載の方法。

【請求項5】 前記非蒸発ゲッター材がZr-V-Fe3元合金である請求項4項に記載の方法。

【請求項6】 前記3元合金が70wt%のZr、24.6wt%のV、5.4wt%のFeの組成を有する請求項5記載の方法。

【請求項7】 前記ゲッター材が、Zr-V-Fe3元合金の粉末を含むジルコニウム粉末の焼結製造物から形成されている請求項4記載の方法。

【請求項8】 前記非蒸発ゲッター材料が、Zr-Co-ミッショメタル合金である請求項4記載の方法。